



本町ほのぼのだより 第2号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 Tel 03-3373-1666

発行年月日：平成23年8月27日 第2号

第2回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

落語入門 ～笑いで元気に～

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第2回目は、「落語」をテーマに展示を行います。

落語の入門編となるような資料を中心に、様々なおすすめ本を展示しております。

今なお、多くの爪痕を残している東日本大震災、そして厳しい節電の毎日・・・
こんな時だからこそ、私たちは元気に笑って一步一步、進んでゆくことが必要なのではないでしょうか。

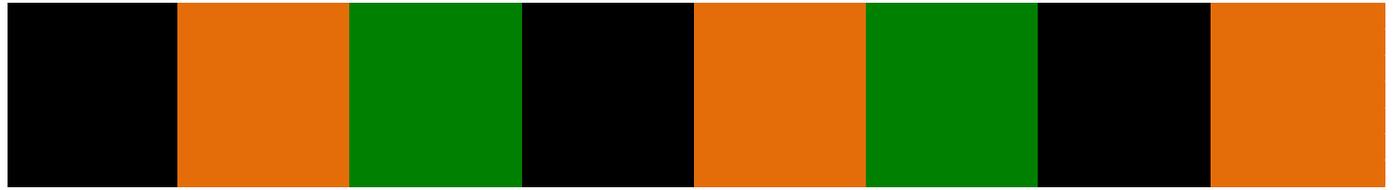
今まで落語の本やCDを手にとったことのない方も、この機会にぜひ触れてみてください。

展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成23年8月27日(土)～10月27日(木)

※ 展示資料は貸出もできます。

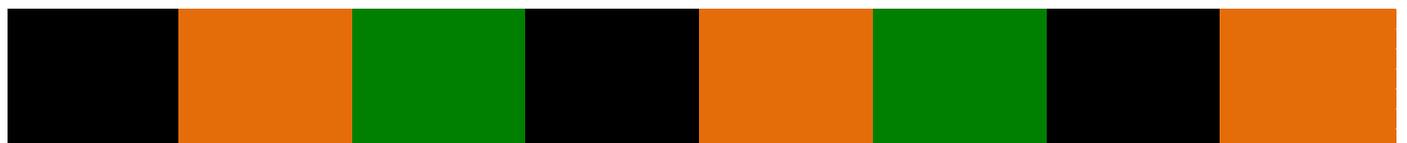


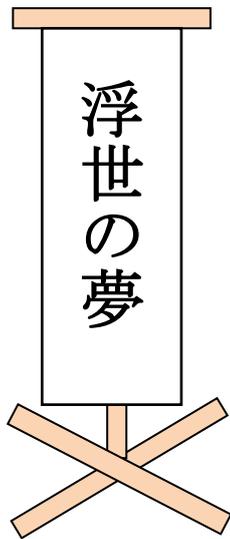
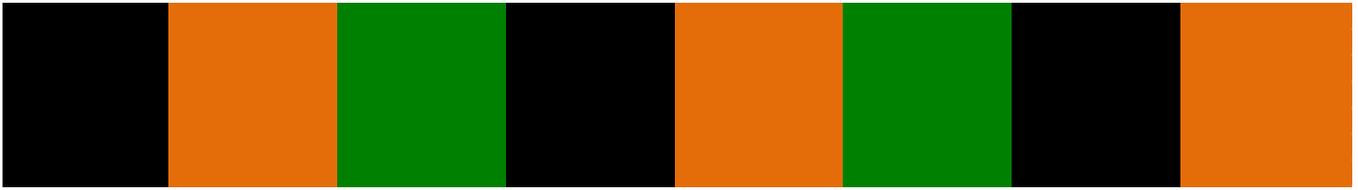


「えー、まいどバカバカしいお笑いをひとつ」
みなさんは落語と聞いて何を思い浮かべますか。
羽織、袴、町人文化、はつつあん、くまさん、じゅげむ、じゅげむ。
思い浮かべるのは、それぞれだと思いますが、「落語」とは読んで字のごとく「落ち」を「語る」話芸です。
誰もが持っている短所や欠点、そんな人間の不完全さを明るいユーモアで笑い飛ばしながら、独演話芸で話は進み、最後にオチがつき、あっと驚くような結末で終わります。



それでは、落語はいついつごろ始まったのでしょうか。
時は室町時代まで遡ります。
戦国の世、武将に対して他国の情報を伝えたり、話し相手になったりした「おとぎ衆」が、その源流と云われています。
江戸になって世の中が落ち着いてくると、「おとぎ衆」はだんだんと主君を持たなくなります。
彼らは、町中に出て面白い話をしてお金を稼ぐ「辻ばなし」へと発展してゆきます。
その「辻ばなし」が職業としての「落語家の祖」とされています。
江戸時代の終わりには、川柳・狂歌、洒落本・滑稽本と共に落語が流行します。
洒落や冗談を楽しむ庶民によって、落語は育まれたと言えるでしょう。
この時代には寄席の原型も登場し、明治時代になると全盛期を迎えます。





明治時代に全盛を迎えた落語ですが、関東大震災（大正時代）によって、寄席の半数以上が焼失してしまいます。（84席→34席）

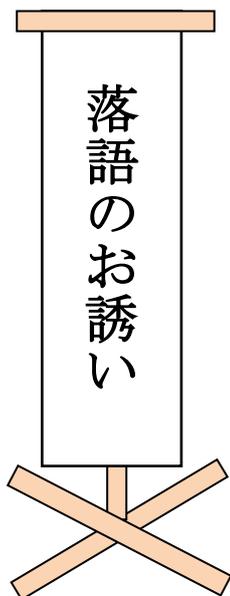
しかし、その後の1年間で多くの寄席が復興を果たし、その数は震災前以上に増えたそうです。（34席→117席）

人々のたくましさを感じると同時に、人間の根底には、どんな時でも、笑いを欲する気持ちがあるのではないかと思います。

わたしたちはどんな明日を生きるのだろう。

わたしたちに出来ることは何だろう。

今回の大震災をきっかけに、自問した人も少なくないのではないかと思います。辛い状況に置かれた人の気持ちに寄り添いながらも、前向きな明るさは失わずにいたいものです。



図書館にも、落語に関するたくさんの資料があります。

その種類は入門書から専門書までさまざま。

読んで（本）、聞いて（CD）、実際に寄席に足を運んでみてはいかがでしょうか。敷居の高い印象をお持ちの方もいるかもしれませんが、ぶらっと入って気楽に楽しめるのが寄席です。

演目は15分ほどで変わるので、途中からでもすんなり見られます。

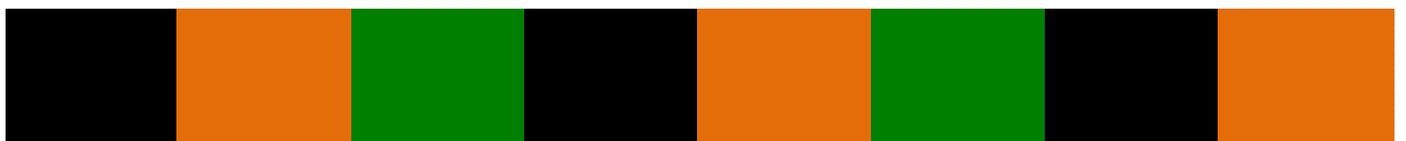
途中で席を立つのも自由、飲食自由、バカ笑い自由、年中無休。

合間には、手品・紙切り・漫才なども楽しめます。

落語に登場する時代である江戸と比べたら、人々の生活は大きく変化したかもしれません。

しかし、人々の思いや感情、希望や不安、人生のわからなさは同じなのではないでしょうか。明るい気持ちで、笑い飛ばしながら、前に進みたいものです。

●参考資料『心を育てるはじめての落語 101』講談社、2008年



「落語入門」テーマ展示リスト



	書名	著者名	出版社名	出版年	請求記号
1	高座心理学 落語にみる、こころの科学	佐藤 浩一／著 井上 智義／著	あいり出版	2010	140.4
2	大人の教科書「お金」と「人間関係」を落語に学ぶ	中谷 彰宏／著	きこ書房	2006	159
3	脳を鍛える大人の落語 「落語はあなたの脳を活性化します」	中島 英雄／著	きこ書房	2005	498.3
4	桂きん枝の落語な子育て	桂 きん枝／著	サンマーク出版	2009	599
5	入門落語の楽しみ方 笑いのコミュニケーション！	柳家 小団治／編著	PHP研究所	2005	779.1
6	はじめての落語。春風亭昇太ひとり会	春風亭昇太／出演	ほぼ日刊イトイ新聞	2005	779.1
7	入門落語の楽しみ方 笑いのコミュニケーション！	柳家 小団治／編著	PHP研究所	2005	779.1
8	不死身の落語家(はなしか)一笑がお薬	春風亭 柳桜／著	うなぎ書房	2005	779.1
9	落語家に学ぶ、「笑い」のつくりかた	桂 歌蔵／著	水曜社	2007	779.1
10	落語会DVD付き もう一度学びたい落語のすべて	大友 浩／監修	西東社	2008	779.1
11	落語入門	一個人編集部／編	東京ベストセラーズ	2009	779.1
12	日本人が忘れちゃいけないこの落語	三遊亭 円窓／著	東京ベストセラーズ	2009	779.1
13	落語を聞くおう！ 初心者のための落語入門	林家 木久扇／監修	三オブックス	2010	779.1
14	噺の処方箋 落語長屋	稲田 和浩／編著	アールズ出版	2010	779.1
15	使ってみたい落語のことば	長井 好弘／著	中央公論新社	2010	779.1
16	よしもと落語の世界	東京ヨシモトブックス	ワニブックス	2010	779.1
17	女落語家の「二つ目」修業	川柳 つくし／著	双葉社	2010	779.1
18	初めての英語落語 これが世界を爆笑させる「英語落語」だ！	桂 あさ吉／著 渡辺 克義／著 大矢 智子／著	国際語学社	2011	779.1
19	落語物語	林家しん平／著	角川出版	2011	913.6
20	快樂亭ブラックの放送禁止落語大全	快樂亭 ブラック／著	洋泉社	2006	913.7
21	名演 古典落語CD BOOK 其の壱		宝島社	2009	913.7
22	名演 古典落語CD BOOK 其の弐		宝島社	2009	913.7
23	落語笑う門 同じアホなら笑わにゃそんそん	吉元 昭治／作	勉誠出版	2010	913.7
24	落語まんが寄席 落語の名作20演目を4コマリズムの漫画で知る、笑う、楽しむ	なかむら 治彦／著	新星出版	2010	913.7
25	余命一年 落語家になる～楽しいことはラクなこと～	天神亭楽々／著 テレビ朝日取材班／著	ぶんか社	2009	916



本町図書館 所蔵CD



CD名	著者名	出版社名	出版年	請求記号
親子できこう 子ども落語集		コロンビア	2008	S01
落語名人会 古今亭志ん朝1	古今亭志ん朝	ソニー	1993	S01
江戸の食通 目黒のさんま ほか	三遊亭金馬	キングレコード	1993	S01
江戸の幽霊 お化け長屋・へっつい幽霊	三遊亭園生	キングレコード	1993	S01
明治 大正 夢の名人寄席	都家歌六	コロンビア	1987	S01
NHK落語名人選シリーズ 「5」 孝行糖・藪入り	三代目 三遊亭金馬	ポリドール	1990	S01
NHK落語名人選シリーズ 「9」 死神・一人酒盛	六代目 三遊亭円生	ポリドール	1990	S01
NHK落語名人選シリーズ 「13」 ざこ八・芝浜	三代目 桂三木助	ポリドール	1993	S01
NHK落語名人選シリーズ 「47」 宿屋の富・たぬき	五代目 柳家小さん	ポリドール	1993	S01
NHK落語名人選シリーズ 「48」 うどん屋・化け物使い	五代目 柳家小さん	ポリドール	1993	S01
NHK落語名人選シリーズ 「49」 禁酒番屋・長屋の花見	五代目 柳家小さん	ポリドール	1993	S01
NHK落語名人選シリーズ 「82」 稽古屋・後生鰻・らくだ・巖流島	五代目 古今亭志ん生	ポリドール	1996	S01
NHK落語名人選シリーズ 「83」 井戸の茶碗・天狗裁き	五代目 古今亭志ん生	ポリドール	1996	S01
圓生百席シリーズ 「22」 鹿政談 芝居風呂 質屋庫	三遊亭圓生(六代目)	ソニー	1997	S01
圓生百席シリーズ 「24」 樟脳玉 洒落小町 城木屋	三遊亭圓生(六代目)	ソニー	1997	S01
圓生百席シリーズ 「25」 酢豆腐 水神 仙台高尾	三遊亭圓生(六代目)	ソニー	1997	S01
★立川談志シリーズ (他 7 アイテムあり)				
立川談志シリーズ 風呂敷・笑い茸～胡椒のくやみ	立川談志	コロンビア	2008	S01
立川談志シリーズ 千早ふる(イリュージョン版)・浮世床～女給の文)	立川談志	コロンビア	2008	S01
立川談志シリーズ 松曳き・九州吹き戻し	立川談志	コロンビア	2008	S01
★志ん朝復活シリーズ (他 9 アイテムあり)				
志ん朝復活シリーズ 「い」 三枚起請・お若伊之助	古今亭志ん朝	ソニー	2002	S01
志ん朝復活シリーズ 「ろ」 唐辛子屋政談	古今亭志ん朝	ソニー	2002	S01
志ん朝復活シリーズ 「は」 酢豆腐・鰻の幫問	古今亭志ん朝	ソニー	2002	S01



現在、貸出中のCDは予約をすることができます。
 窓口の場合：黄色い予約用紙にご記入ください
 WEB・OPACの場合：視聴覚をチェックしてから検索へ
 ご自宅のパソコン・携帯からも、図書館の本やCDが
 予約できます。
 資料が届いたときも、すぐにメールにてお知らせできます。
 ご登録がまだの方は、ぜひご登録ください。
 わからないことは、職員までお尋ねください。

落語CDを聞いてみました

五代目柳家小さん 『長屋の花見』(ポリドール/1993/POCN-1089)

テケテンテンと、まずは、お囃子、温かい拍手。
落語のCDは初めて聞いたのですが、いやー、良いものですね。
噺家の息使い、客席の笑い、臨場感がすごい。
もうその語り口にマクラから引き込まれ、声を出して笑っていました。
江戸では、庶民の多くは安普請の長屋住まい。
お互いに連帯感が強く、大家は親同然、店子は子同然だったそうです。
そんな時代のある貧乏長屋。大家が店子を引連れて花見に出かけます。
さて、どうなることやら。(T.K)



ユニバーサル・ミュージック

古今亭志ん朝 「真景累ヶ淵—豊志賀の死」(ソニーミュージック/2003/SICL-22)



ソニー・ミュージックダイレクト

腹違いの妹を愛し、自害してしまった青年の壮絶な恋愛話・・・
しかし、志ん朝自身も「私が演ると、いくらか馬鹿々しくなります」
と言っているように、ただの怖い怪談噺ではありません。
どこかおもしろく、しかし切ない、そんな怪談噺、一度お聞きください。(C.M)

五代目柳家小さん 「うどん屋」(ポリドール/1993/POCN-1088)

「商い」にはコツが有り、なかなか難しく悲哀も感じられるお噺です。
うどん・そば各々「売り声」が違います。「にはちそば」だと
「そば〜うあ〜う」また「鍋焼うどん」だと濁声で。
そこに登場したのが酔った客。絡んだり、しつこく同じ事をいったり。
うどん屋さんには酔客に調子を合わせたり、謝ったり。
お客がやっとうどんを注文し、熱々のうどんをすすります。
小さん師匠の超一流の擬音をお楽しみいただける場面です。(A.T)



ユニバーサル・ミュージック

古今亭志ん朝 「佐々木政談」(ソニーミュージック/2003/SICL-15)



ソニー・ミュージックダイレクト

町で暮らす者にお上の威光は絶対である。
お忍びで見回りしている奉行は、自分を真似てお裁きをしている子に出くわす。
お白州に呼び出し奉行直々に威厳ある裁きで臨もうとするが、
とんちで切り返した子どもの気転に、聞く人の心はすっきり晴れていく。
その一節「高い所において何も言えなきや無駄なもの。
低い所にいる者はぺこぺこして位負けしている。同じ高さにいれば
どのようにもこたえられる」なんて偉い人に言えたらいいな。(K.N)

寄席に行ってみませんか。

★普段着のままでも気軽に高座見物。

中野区にも落語会を催している施設があります。

- ・「中野ZERO 大ホール、小ホール」（JR 中野駅南口より徒歩8分:紅葉山公園内）
- ・「なかの芸能小劇場」（JR 中野駅北口より徒歩5分）
- ・「野方区民ホール」（西武新宿線野方駅より徒歩3分）

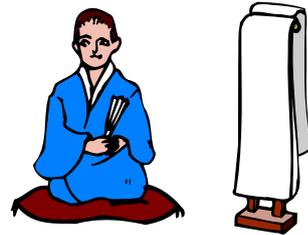
上記施設のイベント日程など、詳しい情報はインターネットで、ご確認ください。

<http://nicesacademia.jp/event/index.html>

また、本町図書館近隣では、桃園小学校にある地域生涯学習館「桃園あおぎり館」でも年に数回、落語を催すことがあります。

★もっと本格的な寄席をご覧になりたい方は、下記までどうぞ！

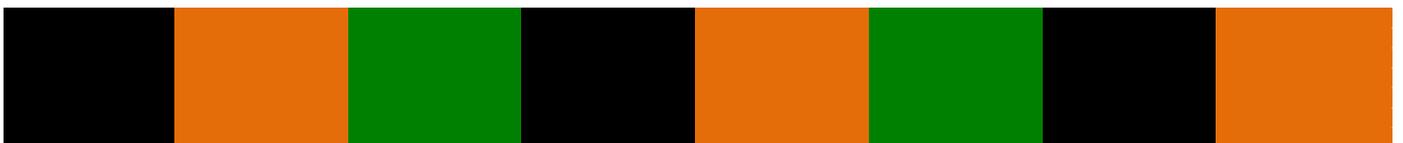
- 末廣亭(新宿) TEL 03-3351-2974
<http://www.suehirotei.com/>
- 浅草演芸ホール TEL 03-3841-6545
<http://www.asakusaengei.com/>
- 池袋演芸場 TEL 03-3971-4545
<http://www.ike-en.com/>
- 国立演芸場(半蔵門) TEL 03-3265-7411(代)
<http://www.ntjjac.go.jp/engei.html>



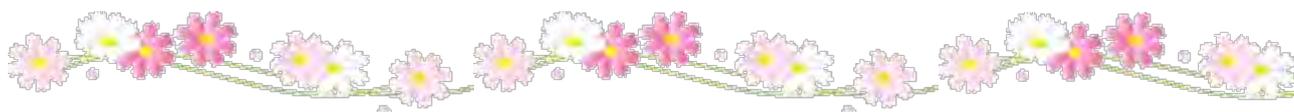
★下記の2協会からもさまざまな情報を入手できます。

- 落語協会 TEL 03-3833-8563
<http://www.rakugo-kyokai.or.jp/>
- 落語芸術協会 TEL 03-5909-3080
<http://www.geikyo.com/>

★ご自宅のインターネットでも、落語を動画でご覧になることができます。



本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示 「落語入門～笑いで元気に～」
はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、
お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同
取り組んでまいります。



本町図書館子どもイベント案内

☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30

第4水曜日 15:30～16:00

児童室にて開催中！

* 第4土曜日は乳幼児向けの
「おひさでだっこのおはなし会」
となります。



☆秋のテーマ展示☆

9月 「安全(あんぜん)」

10月 「宇宙(うちゅう)」

このほかにも、たくさんのおすすめ本を
用意してお待ちしております！



☆9月10月の休館日のご案内☆

<9月>

5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)

30日(金)館内整理日

<10月>

3日(月)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、

28日(金)館内整理日、31日(月)

「本町ほのほのだよ」
第3号は10月29日
発行予定です。

次回のテーマは「映画」です。
第3号もお楽しみに！